

八神純子 キミの街へ 2026

~Share the moment with you~



歌がうまい、とは何を指すのでしょうか。「声量がある」「音程がしっかりしている」「表現力がある」。人それぞれ、であっても、これだけは言えます。「八神純子にはすべてがある」そんな八神純子を「1人オーケストラ」とも称されるピアニスト・宮本貴奈が、多彩なプレイで、歌をより立体的に描きます。ピアノだけのシンプルな構成だからこそ引き立ち、誤魔化しもきかない八神純子の圧倒的な歌と歌唱力を、存分に味わっていただけるステージです。

演奏:宮本貴奈(Piano)

2026 **7.1** **水** 18:30開演
(18:00開場) **EN-RAYホール**

名寄市民文化センター 名寄市西13条南4丁目2番地

全席指定席

一般 **4,000**円(当日500円増)
※未就学児入場不可

5/1(金)
チケット
販売開始

プレイガイド

EN-RAYホールチケットセンター
ローソンチケット(Lコード:13020)

お問合せ

EN-RAYホールチケットセンター ☎(01654)3-3333
名寄市西13条南4丁目2番地(休館日 4/30・5/29・6/30)

EN-RAY倶楽部会員限定割引対象公演

※会員は1枚に限り、前売価格より1割引き
※購入時には会員証をご提示ください

Yoroca利用可



HOKKAIDO
ARTS FOUNDATION
公益財団法人 北海道文化財団

【主催】名寄市教育委員会、名寄市公民館、なよろ舞台芸術劇場実行委員会 【共催】公益財団法人 北海道文化財団 【後援】北海道
【企画制作】Office J/アオイスタジオ 【協力】イマージュ



八神 純子 (やがみ じゅんこ)

名古屋市生まれ。16歳でヤマハポピュラーソングコンテスト（ポップコン）に出場し、初めて作曲した「雨の日のひとりごと」が優秀曲賞、「幸せの時」も入賞。同一大会でのダブル受賞は唯一。1978年、20歳の誕生日に「思い出は美しすぎて」でプロデビュー。3作目のシングル「みずいろの雨」をはじめ「ポーラー・スター」「パープルタウン～You Ought Know by Now～」などヒット曲を連発。1986年にアメリカに移住し、一時、音楽活動を中止していたが、2011年の「SHIBUYA-AX」でのライブから活動を再開した。

2013年には復帰後初のオリジナルアルバム「Here I am～Head to Toe～」を発表。2016年に「There you are」、2021年には「今までの音楽人生はこのアルバムを作るためにあった」と話す20枚目のアルバム「TERRA～here we will stay」をリリース。

2022年には、世界で活躍する女性ソングライターにアメリカの音楽団体が贈る「Women Songwriters Hall of Fame」（女性ソングライターの殿堂）を受賞、日本人として初めて殿堂入りした。

2024年に最近のライブ音源やボーカルを録音し直した曲を加えた「TERRA～here we will stay Premium」を発表した。

「全国各地に歌を届けたい」との思いから名付けた『キミの街へ』ツアーは330公演を超え、毎年秋には「歌いたい曲を歌いたいだけ歌う」をキャッチフレーズに4時間近く歌い続ける『ヤガ祭り』を開催。ピアノとギターの『Try Angle』、バンドスタイルの『ヤガミグミ』、ストリングスと共演する『Season of Songs and Strings』など、演奏スタイルにこだわらないライブ活動を展開する。

2024年6月には2日間にわたり、ニューヨークの名門 Birdland Jazz Clubにおいてピアニスト宮本貴奈と公演。2025年6月にはレベッカのギター・是永巧一率いる「Learn To Fly」とZeppで全国ツアーを敢行し、各地でソールドアウトが続出した。発表当時のオリジナルキーのまま、圧倒的な声量と伸びのある高音で観客を魅了し続けている。

共演／宮本 貴奈 (みやもと たかな) -Piano-

ピアニスト・ボーカリスト・作編曲家・音楽監督。物語が見えるようなサウンドと多彩なピアノスタイル、日本語・英語バイリンガルの表現力を活かし、ジャズ、ポップス、クラシック、オーケストラ作品、弾き語り、コーラス、映画音楽、プロデュース、教育分野まで幅広く活動。米英で約20年にわたり、ボストン、ニューヨーク、アトランタ、ロンドンを拠点に活動し、約30カ国で演奏。茨城県結城市出身。ジャンルを越えた音楽活動で国内外のシーンを横断している。

1998年エドマン・ジャズピアノ大会で全米優勝。参加作品がメグロミー賞2部門にノミネートされるほか、「アトランタ・ベスト・ジャズ」2年連続受賞、「ジョージア州で最も影響力のある女性」など受賞多数。パークリー音楽大学にて映画音楽・ジャズ作曲の両学科を卒業後、ジョージア州立大学大学院修士課程を修了し、同大学講師も務めた。海外ではKirk Whalum、Chris Potter、Lizz Wright、Irene Cara、Nnenna Freelon、Danie Hoら多数のアーティストと共演。

2013年帰国、アルバム「On My Way」で日本デビュー。八神純子、May J.、小野リサ、絢香、タケカワユキヒデ、佐藤竹善、サラ・オレイン、大黒摩季、城田優、中西圭三、SUGIZO、TOKU、稲垣潤一、尾崎裕哉、エリック・ミヤシロ、本田雅人、中川英二郎らと共演し、コラボ公演や編曲・プロデュース、楽曲提供も手がける。SNOOPY Magical Christmas Night オーケストラ企画ほか、全国のホール・イベントの公演制作や音楽監督としても活動。

東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団ほか各地オーケストラと共演し、編曲、ソリスト、音楽監督も担当。中西圭三との「Wa-Oto」、小沼ようすけとの「ダブル・レインボー」、グラミー賞受賞の小川慶太との「TMO Project」などを展開し、「Blue Note Tokyo All-Star Jazz Orchestra」「八神純子 Try Angle」のメンバーとしても活動している。

NHK「日本の話芸」、映画「種まく旅人」などの劇伴音楽、楽曲提供、ビッグバンド・オーケストラ編曲も多数。NHK「クラシック倶楽部」「ベスト・オブ・クラシック」、テレビ朝日「題名のない音楽会」、日本テレビ「世界の果てまでイッテQ!」ほか出演。2020年発表の「ワンドラブル・ワールド」でミュージック・ペンクラブ音楽賞最優秀作品賞受賞。2023年ミュゼガ川崎シンフォニーホール・アドバイザー就任。2026年より恵比寿 Blue Note Placeにてゲストを迎えるシリーズ「Takana's Cozy Place」を展開。



八神純子 キミの街へ 2026 ～Share the moment with you～

7月1日 水曜日 18:30開演 (18:00開場)

名寄市民文化センター **EN-RAYホール** 名寄市西13条4丁目2番

<アクセス>

1. JR 名寄駅より車で10分。
2. 名士バス「市内まわり徳田線」8号5丁目下車。西へ徒歩10分。

お問い合わせ: EN-RAYホールチケットセンター 名寄市西13条南4丁目2番地 ☎ 01654-3-3333 (9:00～19:00) 休館日 5/29・6/30